

令和6年6月19日

議会議長 田 口 彰 一 様

総務建設委員会
委員長 野 田 哲 郎

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和6年4月19日（金）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席 議長出席
- 3 調査事項

(1) 地域公共交通について

現状の函南町地域公共交通網形成計画の計画期間が令和6年度までとなることから、新たな計画である函南町地域公共交通計画策定に向けた公共交通利用者アンケート、住民アンケート、小学校区別意見交換会等の結果が報告された。

また、函南町拠点循環バス実証運行について、令和6年度においては2024年問題もありバス事業者の入札参加申込みが無く、6月からタクシー事業者によるジャンボタクシーによる実証運行を行うことの報告並びに民間バス事業者が運行していた大場函南線の廃止に伴う、デマンドタクシー事業の実施状況の報告がされた。

今後の高齢化社会に向け地域公共交通の役割はますます重要となるため、函南町地域公共交通計画策定にあたり、利用者の実態や、アンケート、意見交換会の結果を十分に検証し、町民が便利で、安心して利用することができるよう計画策定に努められたい。

(2) 落合排水機場の非常用発電機について（現地視察）

令和4年度から整備を進めてきた落合排水機場の非常用発電機について、整備が完了したので、現地視察を行った。

現地では、非常用発電機の試運転を実施し、排水機場の復電機能を確認した。施設の機能強化により、出水時、停電が発生した場合においても、既存の排水ポンプ2台が同時に稼働することが可能となり、浸水被害を減少させる効果が期待される。今後は機器等の保守点検・管理を十分行い、安定稼働が図られるよう努められたい。

(3) 令和5年度災害復旧工事について（現地視察）

令和5年6月1日から3日にかけての台風2号の降雨により被災した、畑毛地内町道畑毛25号線の法面と法肩の復旧工事箇所の現地視察を行った。被災箇所については、適切な工事による復旧がなされていた。今後も被災があった場合には早期復旧に努められたい。

(4) 第1浄水場について（現地視察）

令和元年度から工事を進めてきた第1浄水場更新工事が完成したため現地視察を行った。

現地では、水源である丹那トンネルの湧水を引込み、ろ過装置や滅菌処理の後、配する行程を確認した。

また、地震などによる断水時に、配水池の水を有効利用するための給水車への補水機能が確保されたことから、実際の補給作業を確認した。

改修前と比較すると第1配水池を新設したことにより多くの貯水が可能となったことから、災害時等において、町民への円滑な給水が期待できる。